

第3回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト」受賞作品一覧

1 最優秀賞（各部門1首）

一般の部	明日こそは叱らずいよう 子が描く「ママ」は笑顔の真ん中にいる 茨城県小美玉市 ^{なかやま えりこ} 中山 江梨子さん
ジュニアの部	どの花もひきたてている葉の緑 私の母はそういうタイプ 静岡県立清水第七中学校3年 ^{こいずみ じゅんか} 小泉 純佳さん

2 優秀賞（各部門2首）

一般の部	焼きたてのクロワッサンの形して 5歳の夏の午後のお昼寝 静岡県磐田市 ^{みやもと あきこ} 宮本 明子さん
	断捨離の仕分けに残るおくるみは 遠き陽だまりそっとしまいぬ 石川県金沢市 ^{たけうち はるえ} 竹内 晴江さん
ジュニアの部	おいなりさん大輪の菊かりんとう 俺の親父が好きだったもの 県立科学技術高等学校2年 ^{いちかわ はるき} 市川 晴雪さん
	「幸せね」小さな君の口癖は きっと素敵な母の口癖 県立静岡農業高等学校2年 ^{とみさか さとこ} 富坂 聡子さん

3 審査員特別賞（各部門2首）

一般の部	誕生日というものなき君の名を 今も時折考えている 北海道中川郡本別町 ^{せきね まき} 関根 真希さん
	「何か食え」封筒にただ一言が 独りではない一人住む家 神奈川県鎌倉市 ^{いとう あやか} 伊藤 綾夏さん
ジュニアの部	オルゴール開ける心地でふたをとる 母と僕とを繋ぐ弁当 静岡県立清水第七中学校2年 ^{にしかわ だいき} 西川 大貴さん
	祖母がいる畑に行くと 花や実のなり方いつも教えてくれた 磐田市立神明中学校3年 ^{てらさわ あみ} 寺澤 亜美さん

4 入選

<一般の部>

初めての信濃路旅行のわが息子 「お山たっぷり！」「お山たっぷり！」 千葉県市原市 <small>こいで ゆきよし</small> 小出 行 芳 さん
雨の日はぶどう摘んでく要領で 洗濯かごにほうりこんでる 埼玉県朝霞市 <small>こじま あさ</small> 小島 麻 さん
問うたびに今が一番幸せと 答えた母が百才で逝く 三重県桑名市 <small>すずき けんじ</small> 鈴木 賢治さん
私より私の帽子が似合う母 あずきアイスのおいしい日だね 静岡県藤枝市 <small>すぎもと</small> 杉本 なおさん
おままごと「ローンあるからがまんして」 娘のせりふに苦笑いする 島根県安来市 <small>つのもり れいこ</small> 角 森 玲子さん
キャッチボール会話じゃできない父子だけど ミットの響きでお互いを知る 静岡県駿東郡小山町 <small>かつまた み ゆき</small> 勝 俣 美由紀さん
お母さんひざ枕の上覚えてる 温かかった歯ブラシタイム 神奈川県足柄上郡中井町 <small>まつもと さちこ</small> 松本 幸子さん
われ初子夫は日出夫で初日の出 同級生から半世紀経ぬ 奈良県奈良市 <small>ながい はつこ</small> 永井 初子さん
ダイエットなんてやめてよ 父さんがアンパンマンじゃなくなるじゃない 兵庫県神戸市 <small>まつした さちこ</small> 松下 幸子さん
会うたびに「大きくなった」 ありがとう小さい私を覚えててくれて 千葉県印西市 <small>ふたみ こずえ</small> 二見 槇 さん
「一番大きな星を取るんだ」 肩車の君は夜空に手を差し入れる 北海道札幌市 <small>ふじばやし まさのり</small> 藤 林 正 則 さん
ぐりとぐらのカステラ作る日曜は オレンジ色に秋が深まる 神奈川県横浜市 <small>みずの まゆみ</small> 水野 真由美さん

孫そっと端居の吾の肩を揉む 過ごした日々の付録のごとく	千葉県市川市 <small>なかむら かずお</small> 中村 和雄さん
ゆいちゃんが生れて一年 ゆいちゃんのいない世界を思い出せない	兵庫県神戸市 <small>やまもと</small> 山本 みさよさん
「ばあちゃん家(ち)行くね」と孫の電話あり 「じいちゃん家だ」と言えぬさびしさ	大阪府大阪市 <small>わたなべ ひろゆき</small> 渡辺 廣之さん
お兄ちゃんになったねすごいねとくすぐれば ママもお姉ちゃんになったねと笑う	静岡県藤枝市 <small>みねぎし さゆり</small> 峰岸 佐百合さん
きっちりとメトロノームは時を刻む 少しずれてもいいんだよ、君は	兵庫県西脇市 <small>おおえみのり</small> 大江 美典さん
ひとりでは叶えられない夢ばかり 夫と子と見る七夕の空	兵庫県西宮市 <small>かこまり</small> 加古 真里さん
母ちゃんの荷からこぼれる魚の香 ちょっと臭くていっぱいうれし	茨城県常陸大宮市 <small>かもしだ ゆういち</small> 鴨志田 祐一さん
マンションの屋上でする縄跳びに 孫を入れたり富士山入れたり	宮城県仙台市 <small>はたけやま</small> 畠山 <small>こ</small> みな子さん

<ジュニアの部>

いたずらな僕の毎日つづられた 育児日記に落書きがある 静岡市立清水第七中学校 2年 宇佐美 将翔さん うさみ まさと
「馬鹿野郎」嬉しいときも怒るときも 口数少ない父の口ぐせ 県立新居高等学校 3年 大場 梨香さん おおば りか
ダブルスのペアの動きと思うほど 台所での母とばあちゃん 静岡市立清水第七中学校 3年 小川 裕翔さん おがわ ゆうと
いいじゃんかオレもアイツも男でも ふたりで咲かせた一輪の花 県立科学技術高等学校 3年 木内 治輝さん きうち はるき
母さんの「届かないから頼むね」は のっぽの僕とのコミュニケーション 静岡市立清水第七中学校 3年 行徳 玲さん ぎょうとく れい
離れれば分かる家族の思いやり 掃除機の音カレーのにおい 静岡市立清水第七中学校 3年 黒崎 ののかさん くろさき
鳴く蝉より鳴かぬ蛍が身を焦がす なにも言えない私は蛍 県立科学技術高等学校 3年 佐藤 真維さん さとう まい
明日は来ると思っていた今日の僕 地震は全てを飲みこんでいく 県立藤枝北高等学校 2年 清水 龍也さん しみず りゅうや
母の声コートの人に届いたら サーブもボレーも決まり始めた 静岡市立清水第七中学校 2年 杉本 美空さん すぎもと みく
あついときママの手りょうりおいしいな ゴーヤチャンプルたくさんたべるよ 伊東市立大池小学校 2年 本多 桃さん ほんだ もも
祖父のひざぴったりだったはずなのに 育ってしまった私のおしり 静岡雙葉高等学校 2年 田邊 桃子さん たなべ ももこ
「いもようかんまた作って」と書いておく 祖母と僕とのホワイトボード 静岡市立清水第七中学校 3年 永嶋 彪流さん ながしま たける
問一が解けたら 君の優しさの単位がなにか教えてほしい 兵庫県立加古川西高等学校 1年 吉原 綾乃さん よしはら あやの

祖父と僕弟合わせ三人で 泥にまみれて採ったタケノコ	静岡市立清水第七中学校 3年	もちづき ゆうと 望月 優人さん
仏壇のおばあちゃんにも見せるため 開き向き変え通信簿置く	静岡市立清水第七中学校 3年	むらまつ さき 村松 沙紀さん
ハンカチのやさしいにおいかぐたびに 母の声する「大丈夫だよ」	静岡市立清水第七中学校 3年	ふるさわ ちか 古澤 知佳さん
隠してもいつも母にはすぐばれる 「あなたの母親 18年目」	県立科学技術高等学校 3年	ほり ちひろ 堀 千尋さん
塾帰り父の車で会話する 10分だけど素直になれる	静岡市立清水第七中学校 2年	てらだ ゆうり 寺田 悠莉さん
母さんと七夕祭りに行くために つないだ手から銀河はできた	静岡市立清水第七中学校 3年	ひらい こうせい 平井 洸聖さん
「ここ、おいで。」 隣の芝生を 叩くきみ わたしはあなたの 春になりたい	京都女子高等学校 3年	まるやま はなの 丸山 華乃さん
よわむしと いわないでよね かあさんの かおのみえない まっくらがきれい	松原保育園年長	よこみち ひかる 横道 玄さん
「だーれだ」目隠しされてもすぐわかる祖父の大きなごつごつした手	静岡市立清水第七中学校 3年	なかじま あさひ 中嶋 亜佐陽さん
誕生日何がしたいと聞かれると 一緒にいたいと答えた娘	県立御殿場高等学校 1年	やまざき あんな 山崎 杏奈さん